

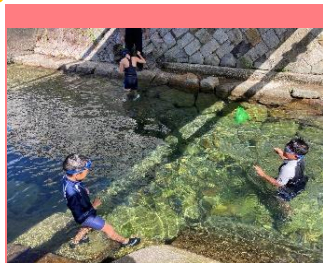
ふつうのくらしをささえるしくみ

愛南町社会福祉協議会では、令和4年3月に、第2期地域福祉活動計画を策定しました。「誰もがその地域で安心して自分らしく暮らせる地域社会の構築」を基本理念とし、地域の物語を「知る」「つなげる」「支え合う」「つくる」ことを目標として、様々な事業に取り組んでおります。

コロナ禍における地域福祉活動は、様々な制限がある中での活動となり、人と人、人と地域を結ぶ活動が難しくなっています。しかし、コロナでもできない活動は工夫し、地域での活動が徐々に再開されています。

今年度は、「地域での顔の見える関係づくり」を目的に、だれもが気軽に寄り合うことができる「地域食堂や夕涼み会」の開催、児童を対象とした「夏休み交流会」を実施しています。

地域食堂や夕涼み会を開催することで、子供から高齢者まで多様な方が集い、顔を合わせることで、地域に暮らす人を「知る」ことができ、「つながり」「づくり」になっていきます。



愛南no自然



火おこし体験



シュノーケリング体験

2日間同じメンバーで活動♪
もう、みんな友達になったね月



川遊び



防災学習



初めての釣り♪
ビッグな沖カサゴ🐠

釣り大会!



書道交流会

みんなと夏休みの宿題をしたよ!



防災食づくり
大変だけど大切な経験!

海中公園にも
行ってきたよ!

参加者全員
♡女子♡の講座
で賑やかに♪

キーホルダー作り



愛南町内の小学生同士が体験を通じて交流を行う「夏休みふれあい交流会」を開催しました。今回も町内の高校生がボランティア活動として、交流会に参加し、小学生をサポートし、総勢34人の小学生は、楽しく交流会を行うことができました。また、活動を通じて地元の魅力を知り、相手を思いやり、人と人の繋がりの大切さを学ぶことができました。

～地域食堂と夕涼み会の開催～

7月23日(土)深浦地域では、「にこにこサークル」が実施主体となり、地域、社協が連携し、テイクアウトによる地域食堂が開催され、114名の参加がありました。また、7月24日(日)には、柏地域ボランティア「柏遊会」が実施主体となり、地域食堂が開催され、75名の方が参加されました。

コロナによる感染予防対策をしっかりとりながら、子供からお年寄りまで地域のだれもが集う機会を設けることができました。



にこにこサークルさんが、サロン活動を知ってもらうため、サロンの自慢メニューを作りました。あつという間に完売してしまうほどの人気で、「毎月してほしい」「また、開催してほしい」という声が多く上がっています。

令和4年7月23日(土) 深浦地域食堂開催 (テイクアウト)

参加者：114名 参加費：200円

メニュー：チラシ寿司/そうめん/カレー/かき氷



柏地域では、ボランティア団体「柏遊会」が実施主体となり、冷や汁やフランクフルト、カレーなどが提供され、子供連れの家屋やお年寄りなど地域の方の交流な場を設けることができました。

令和4年7月24日(日) 柏地域食堂開催

参加者：75名 参加費：100円

メニュー：ひや汁/カレー/鯛カツ・鯛から揚げ/フランクフルト/かき氷



栄町地域では、サロンを立ち上げるにあたり、地域の担い手や参加者の把握を行うためにも顔の見える関係づくりを行おうと、7月30日(土)夕涼み会が開催されました。食の提供だけでなく、輪投げやスーパーボールすくいなど、交流できる機会を持ち、楽しい時間を過ごすことができました。



令和4年7月30日(土) 栄町夕涼み会

参加者：60名 参加費：200円

焼きそば/かき氷

輪投げ・スーパーボールすくい

祭

祭

